

気候変動を踏まえた新たな取組の方向性【清須市】



みんがでまもる土岐川・庄内川

○気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「ワンコイン浸水センサ」を新たに取り組んでいく予定です。

ワンコイン浸水センサ 実証実験設置箇所図

春日第二排水機場

パロマ南側付近

新清洲駅西側付近

中沼ポンプ付近

春日排水機場

北中野公園東側付近

尾関医院付近

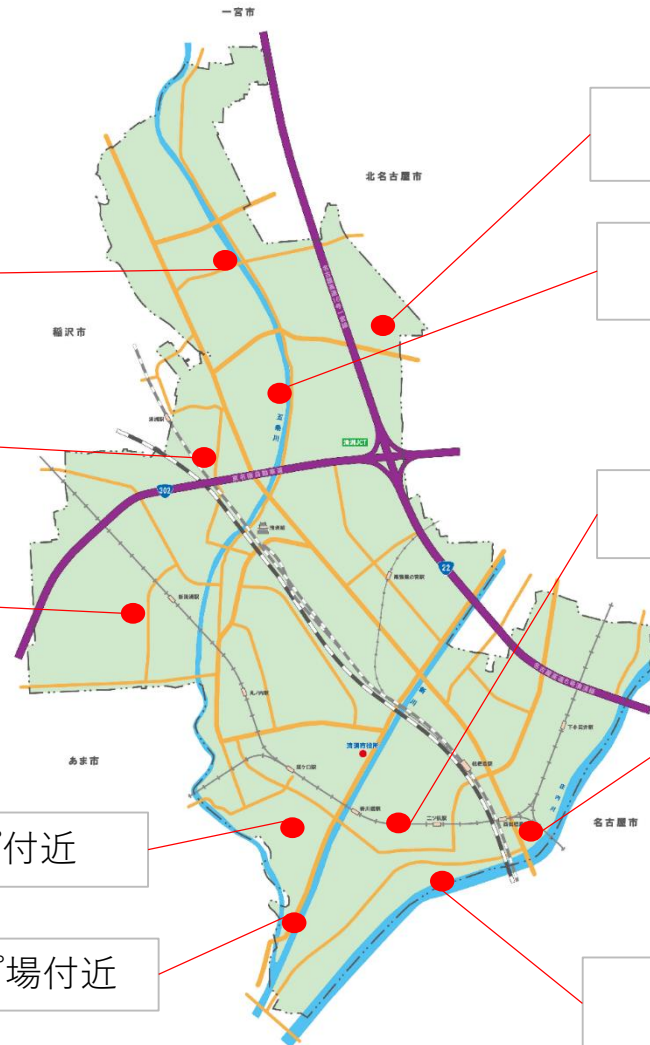
横町ポンプ付近

下河原ポンプ場付近

リバーランド付近

凡例

●：浸水把握必要エリア



※具体の事業計画等については、実現に向けて検討してまいります。

○気候変動に伴う水害リスクの増大に備え、これまでの「庄内川水系流域治水プロジェクト」に基づく取組に加え、主に「ワンコイン浸水センサ」を新たに取組んでいく予定です。

設置箇所写真



春日排水機場



中沼ポンプ付近



春日第二排水機場



パロマ南側付近



新清洲駅西側付近



横町ポンプ付近



北中野公園東側付近



尾関医院付近



下河原ポンプ場付近



リバーランド付近

※具体的な事業計画等については、実現に向けて検討してまいります。

【清須市の流域治水対策】

★水と歴史に織りなされた安心・快適で元気な都市を目指し、市民と行政が一体となって災害への備えを充実させ、**安全で安心に暮らせるまちをつくる**

- ・避難確保計画の策定(小中学校)
- ・ハザードマップの活用方法や避難方法の啓発
- ・市内小学校環境学習



雨水ポンプ場の機能強化



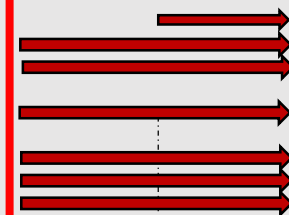
H12東海豪雨

対策メニュー

短期 中長期

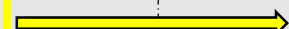
【氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策】

- 流出抑制対策
 - ・貯留管等の整備（雨水調整池の整備）
 - ・民間開発による貯留施設設置指導（開発における雨水貯留浸透施設の設置指導）
 - ・各家庭等における雨水貯留浸透施設整備への支援（雨水貯留浸透施設設置補助金、浄化槽雨水貯留施設転用補助金）
 - ・透水性舗装の整備
- 内水被害軽減対策
 - ・雨水排水網の新設・増強（雨水幹線の整備）
 - ・ポンプ場の新設・増強・機能強化（雨水ポンプ場の整備）
 - ・効率的なポンプ運転調整ルールの検討



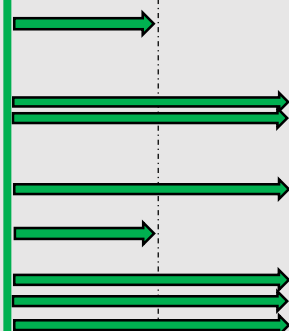
【被害対象を減少させるための対策】

- 頻発・激甚化する自然災害に対応した「安全なまちづくり」に向けた取組
 - ・立地適正化計画への防災指針の位置付け
 - （防災指針のガイドライン検討のモデル都市）



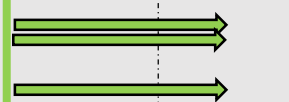
【被害の軽減 早期復旧・復興のための対策】

- 防災拠点の整備
 - ・防災拠点の整備
 - （仮称）五条川防災センター整備・市内小中学校体育館空調設備の設置
- 被害軽減対策
 - ・広域避難計画の策定（広域避難について検討中）
 - ・要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
- 住民の主体的な避難行動を促す取組
 - ・避難場所や経路等に関する情報の周知
 - （電話・登録制メール、防災行政無線による情報伝達）
 - ・分かりやすい教材等を用いた防災教育・人材育成の推進
 - （水害をテーマとした防災講演）（市内中学生の自主防災訓練への参加）
 - ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
 - （手作りハザードマップの作成）
 - （自主防災訓練等において、ハザードマップの活用方法や避難方法の啓発）
 - （自主防災訓練等において避難訓練や避難危険箇所の確認）



【グリーンインフラの取組】

- 治水対策における多自然川づくり
 - ・河川景観の保全・創出（河川美化活動）
 - ・水辺の賑わい空間創出（りばーびあ）
- 自然環境が有する多様な機能活用の取組み
 - ・小学校における河川環境学習（市内小学校環境学習）



枇杷島地区狭窄部対策について

- 枇杷島地区は、庄内川の狭窄部であるとともに、県道枇杷島橋を始め、桁下高が低く、橋脚の間隔がせまい橋梁が横架しており、洪水の流下に大きな支障きたしていることから、庄内川特定構造物改築事業（堤防整備（引堤））及び3橋梁の架替え）を実施しています。
- 令和2年度に橋梁部を除く左岸側の堤防整備が概成し、令和3年10月より「枇杷島橋架替（名古屋市施工）」に現場着手しており、引き続き事業を推進していきます。

